

岡山市地域協働学校 (コミュニティ・スクール) の取組について

岡山市教育委員会事務局
学校教育部指導課

岡山市地域協働学校と コミュニティ・スクールの関係

学校運営協議会制度を導入している学校をコミュニティ・スクールといいます。岡山市では、コミュニティ・スクールのことを地域協働学校と呼んでいます。

国

コミュニティ・スクール



岡山市

岡山市地域協働学校

岡山市地域協働学校とは

地域住民や保護者等が一定の権限をもって学校運営に参画する合議制の機関です。

中学校区を一つの地域と見なし、これからの「自立に向かって成長する子ども」の実現に向かって目標やビジョンを共有し、学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を果たしながら、元気な学校、元気な子どもを地域で持続的にはぐくんでいく仕組みです。

こども園・幼稚園・小学校
・中学校・高等学校の連携

学校と地域の連携・協働体制の構築に
向けてネットワークの強化

子どもたちの学びの充実のために

これからの時代を生きる子どもたちのために
「地域とともにある学校づくり」を目指しています。

岡山市地域協働学校の設置経緯と取組

- ・平成14～16年度の3年間、岡輝中学校区が文部科学省指定を受け「新しいタイプの学校運営に関する実践研究」に取り組む。
- ・平成16～18年度の3年間、新しい学校運営調査研究モデル校事業「岡山市地域協働学校づくり事業」の推進校として市立3中学校区19校園を指定。
 - ・石井中学校区（3幼稚園、3小学校）＜7校園＞
 - ・中山中学校区（4幼稚園、4小学校）＜9校園＞
 - ・福田中学校区（1幼稚園、1小学校）＜3校園＞
- ・岡山市地域協働学校推進事業（平成19年度～21年度）
モデル校事業終了後、地域協働学校設置の拡大をねらう。

100%設置

令和2年5月1日現在

岡山市内38中学校区のすべての学校園に設置（195校園）

中学校区単位で設置することの意義

「認定こども園・保育園・幼稚園・小学校・中学校
(高等学校)が、育成を目指す子ども像を共有し、
共通の課題をもった運命共同体である
という意識」を高める。

0歳

こども園
幼稚園
保育園

小学校

子どもの連続性
保護者の連続性
地域の連続性

15歳
中学校

接続

接続

就学前から義務教育修了までを、段差のない連続した流れに!

学びの連続性 = 岡山型一貫教育の実現

自立に向かって成長する子ども

自分を高める

学ぶ喜びや成長の
実感を通して

豊かな人間性

様々な体験を通して

共に生きる

人や自然との関わり
を通して

縦のつながり・学びの連続性

高等学校

中学校

小学校

認定こども園
幼稚園
保育園

岡山型一貫教育

中学校区を単位

岡山っ子育成条例

市民協働による自立に向かって成長する
子どもの育成を推進する条例(平成
19年4月1日施行)



家庭

地域とともにある学校園づくりの推進

地域社会

行政

岡山市地域協働学校

事業者

横のつながり・それぞれが役割を果たす=協働

岡山市地域協働学校の制度設計図

連絡会（中学校区）

ここがポイント!

保護者

子どもが、自分が愛され、大切にされていると実感できる家庭づくり等

説明

意見

地域社会

子どもが、安全で健やかに育つ環境づくり等

説明

意見

学校運営協議会

校園長・地域住民代表・保護者代表・学識経験者等から選出された委員



承認

説明

意見

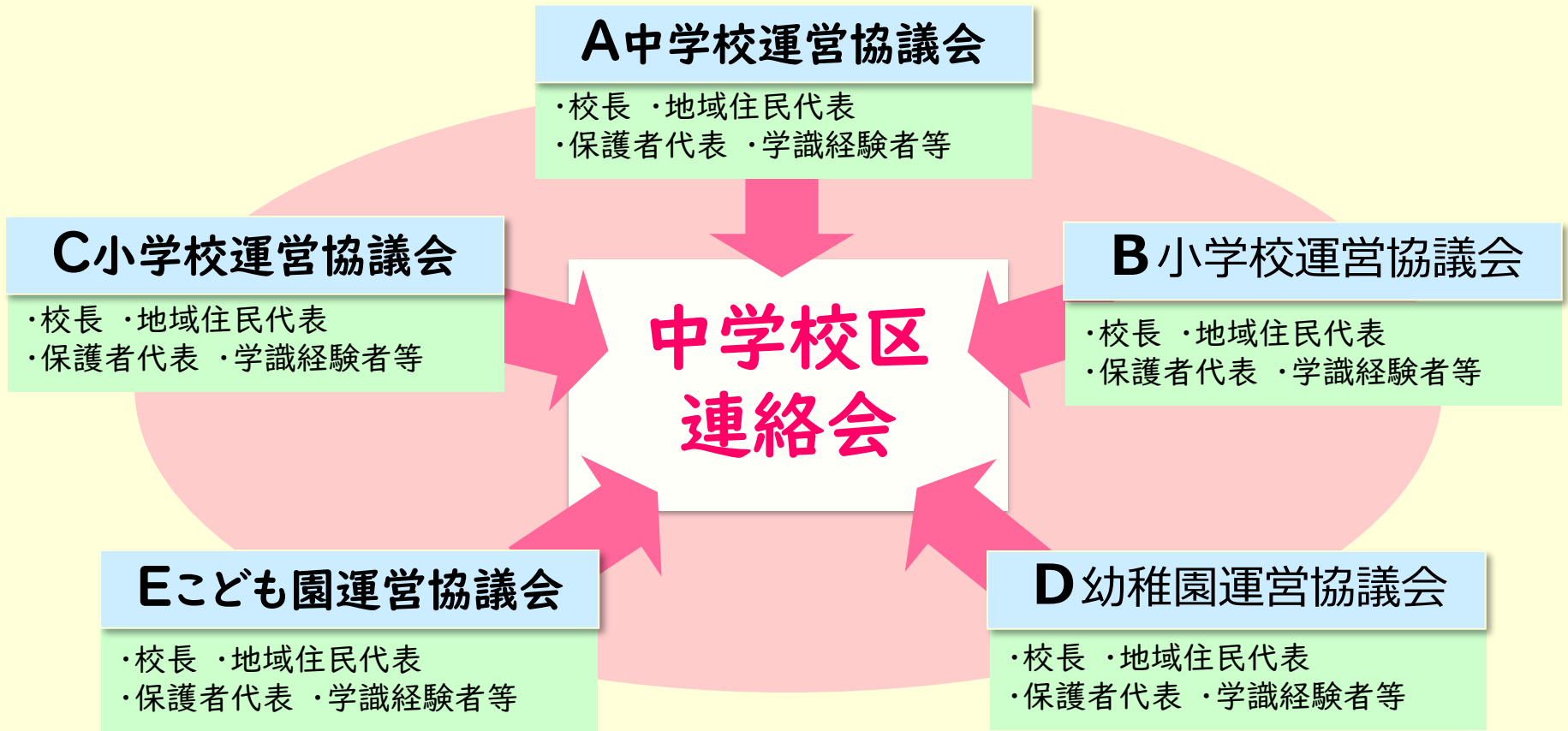
校園長

学校経営の基本方針

保護者・地域住民等から信頼される学校運営・教育活動の実施

教職員

岡山市地域協働学校の組織づくり



各学校園ごとに運営協議会を組織する形が基本だが、小学校と幼稚園が合同で運営協議会を組織する場合がある。また、中学校区の学校園が運営協議会を合同で行い、連絡会を兼ねて開催しているところもある。